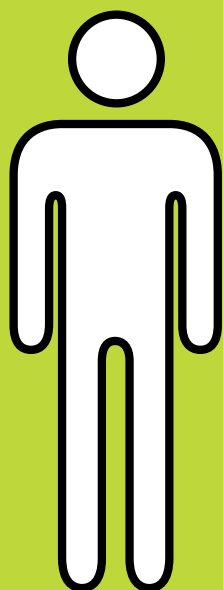


おもさ1グラムから生まれた、
あたらしい映像メディアのカタチ。



Human
×
Phone
×
microSD



キレイなムービーを
ケータイしよう!

microSD-Video、登場

What is microSD-Video?

進化した映像技術が見せる、新しいmicroSDの世界。

15mm×11mm×1mm、重さ1g以下の小さなマイクロSDメモリーカードが、いま新たな映像メディアとして注目されています。マイクロSDカードに携帯電話共通のワンセグビデオ形式で映像を収録する事で、いつでも、どこでも、気軽に好きなアーティストのプロモーションビデオや映画、TVドラマ、レッスンビデオなどなど、さまざまな映像ソフトを携帯電話と一緒に持ち歩けるようになります。

ワンセグビデオ・フォーマット

ワンセグビデオ規格は、とてもコンパクトな圧縮動画フォーマット*です。SDカード収録の場合は、電波の影響を受けず常に高ビットレートの安定した映像を楽しむ事ができます。1GBなら約4時間、2GBなら約8時間の映像を収録可能です。

*QVGAサイズ(320×240又は320×180)、転送レート348kbps、フレームレート15fps

確かな著作権保護機能

microSD-Videoのコンテンツ保護機能にはCPRM*が採用されています。SDカードに記録されたコンテンツはカード固有の鍵で暗号化されているため、違法コピーされたり、インターネット・サイトへ無断転載される心配がありません。

*Content Protection for Recordable Media

今後の広がり

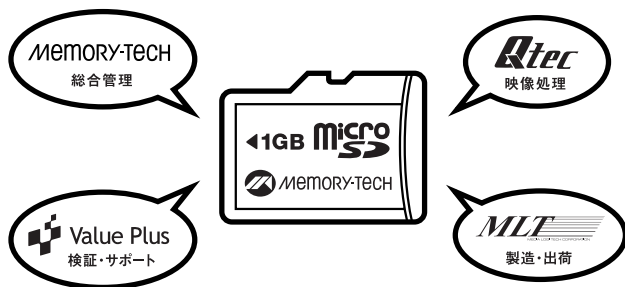
現在販売されている携帯電話の約80%がワンセグ機能付き*1、累計出荷台数は約6,000万台*2です。この圧倒的な数量のプラットフォームに対するエンターテインメント業界の期待度は高く、今後さらにラインナップが充実していくと見られています。

*1 GFK調べ *2 JEITAの統計(2009年6月現在)



お客様にご用意いただくのは映像素材のみ。

メモリーテックのmicroSD-Video



ビデオのコーデック(圧縮方式)にはBlu-ray等に採用されている「H.264」が使われています。映像素材さえ用意すれば、メモリーテック・グループのスタジオ、キューテックで高品位なエンコード処理とオーサリングを行うことができます。

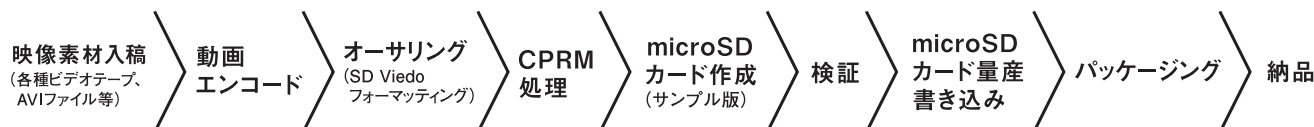
量産書き込み体制～アセンブリ体制

マイクロSDカードへの書き込みは、メモリーテック工場内の自動デュプリケータで1枚1枚CPRM処理とデータベリファイをしながら行われます。書き込みの記録は使用されたメディアのIDとともにデータベースで集中管理され、アフターケアに役立てられます。書き込み後は同じ工場の中でさまざまな形態のパッケージにアセンブリ(組立て)され出荷されます。

事前検証とテクニカル・サポート

新しいメディアには必ずハードとソフトとのコンパチビリティ(互換性)の問題が発生します。バリュープラスではmicroSD-Videoの事前検証とテクニカル・サポートの代行業務を行っています。携帯電話約160機種で事前検証により、製品の高い信頼性を保っています。また発売後は専門スタッフが購入者へのサポートを代行するサービスも用意されています。

【制作工程の流れ】



*microSDはSD Card Associationの登録商標です。*ワンセグロゴは社団法人デジタル放送推進協会が定めたワンセグ受信機能等のシンボルマークです。

microSD-Videoのご相談、ご用命はこちらまで mtpcpress@memory-tech.co.jp